

Hands-on すこやか親子21

第4次王寺町母子保健計画 (2018~2027)

「Hands-on」には“見て
いるだけではなく、実
際に参加する”という
意味があり、みんなで
活動するという思いが
込められています。

王寺町では、平成9年度からは「第1次王寺町母子保健計画」を、平成14年度には住民参加のもと「Hands-on すこやか親子21（第2次王寺町母子保健計画）」を策定し、親子の健康づくりを推進してきました。その後、平成19年度に「Hands-on すこやか親子21（第3次王寺町母子保健計画）」を策定して、“親育ち”を基本としながら、生き生きと笑顔で安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりを目指してきましたが、平成29年度が最終年度であり、計画の評価を行うとともに、今後10年間に王寺町が取り組むべき母子保健施策を明確にして推進することを目的に、本計画を策定しました。

※計画の策定に関しては、「新王寺町母子保健計画検討会議」で検討を重ねました。



●基本理念

『地域の愛につつまれて すくすく子育て 親育ち』

王寺町における基本的な方向性は「すべての子どもが健やかに育つ社会」の実現と「親育ち」です。

子育ては、喜びも大きいものの不安や悩みも多々あるものです。始めから完璧な親なんていません。子どもが成長するのと同じように、親自身も悩みながら日々成長していくものです。ときには、家庭だけで対応しきれない課題があるかもしれませんが、すべての子どもが健やかな生活を送ることができるように、子育て中の親子が孤立せず、笑顔で安心して子育てができる温かな環境づくりを目指します。



●第4次計画で取り組む課題・目標・重点的取組み

基盤課題 重点課題	1. 基盤課題 切れ目ない妊産婦・乳幼児への保健 対策	2. 基盤課題 子どもの健やかな成長を見守り育む 地域づくり	3. 基盤課題 学童期・思春期から成人期に 向けた保健対策	4. 重点課題 育てにくさを感じる親に寄り 添う支援	5. 重点課題 妊娠期からの児童虐待防止 対策
目標	妊娠期から乳幼児期の子どもの成長・発達を理解し、子育てについて望ましい行動を実践できる	子どもの健やかな成長を見守り、子育て世代の親が孤立しないよう支援することができる	児童生徒が心身の健康に関心を持ち、健康について意識し、実践できる	育てにくさを感じながらも関わり方を学び、楽しく子育てができる	妊娠期から相談先を知り、子育てに困った時は迷わず相談できる
重点的取組み	妊娠期からの切れ目ない支援 ・すくすく子育て支援センター（子育て世代包括支援センター）の充実 ・良い生活リズムの確立 ・仲間づくり ・父親の育児参加	地域全体で子育て中の家庭を支援する ・子育てボランティア活動への支援 ・世代間交流等地域での交流支援	学校保健と連携した保健対策 ・自分で自分の体を大切にできる 取組みの実施	子育てに寄り添う支援の充実 ・支援が必要な子どもや家庭の早期発見・早期支援 ・就園に向けた関係機関との連携	妊娠期からの虐待予防 ・妊娠届出時からの関係づくり ・ハイリスク妊婦のフォロー ・乳幼児健診未受診者の把握 ・関係機関との連携

※各基盤課題・重点課題ごとに「目標達成のための具体的な取組み」を設定し、「町民自らの取組み」と「行政の取組み」を示しています。できることから、みんなで取り組みましょう！（詳しくは計画書をご覧ください。）



★ 計画に興味がある方、一緒に活動してみたい方はぜひご連絡ください。

王寺町保健センター Tel: 0745-33-5000
Fax: 0745-33-5001